

2022年7月17日 箱根観測登山



2022年7月17日曜日、神奈川県の高時山（標高1,212m）と大涌谷において、福山大学名誉教授の小林喬郎先生とともに、観測登山を行いました。8月には富士山の頂上にある観測所でライダーを使った計測を行う予定のため、その予行演習も兼ねて、ひとり6リットルの水と機材を背負って山道を歩き、観測を行いました。

高時山は通常

往復3時間ほどで往復できる山だそうです。暑い日差しの中、荷物も重かったため、5時間ほどかかりました。小林先生もずいぶんお疲れのようでしたが、山頂からの景色や大涌谷の火山ガスが噴出している様子は素晴らしかったようです。



